

# 東日本大震災復興支援 第52回男子全日本教員バスケットボール選手権大会 (第70回国民体育大会バスケットボール競技リハーサル大会)

男子準々決勝  
主審 渡邊 浩二  
副審 井邊 正城

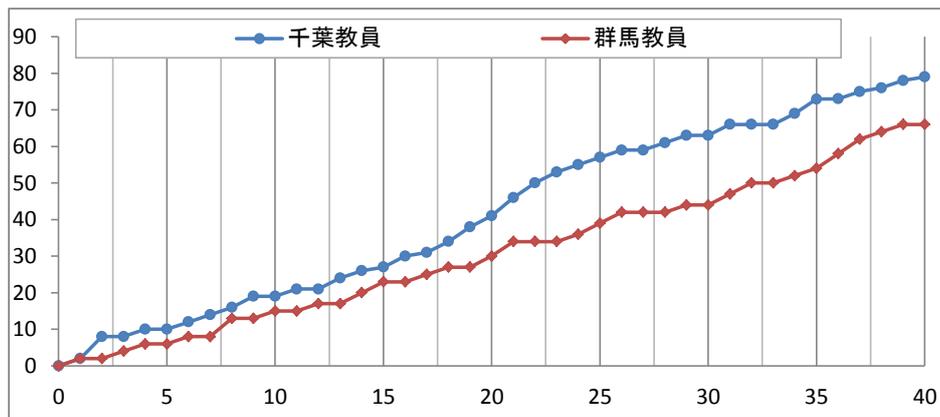
**千葉教員 79** (千葉県) ○

19	—	15
22	—	15
22	—	14
16	—	22
—	—	—

**66** 群馬教員 (群馬県) ●



No. 13A-4 日時: 2014年8月13日(水) 15:00 会場: 和歌山ビッグホエールAコート



### 千葉教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
0	南田 秀人	4	0	0	4	1	0	3
3	大高 哲也	-	-	-	-	-	-	-
6	* 大下内 仁	4	0	2	0	1	2	0
7	鈴木 俊	0	0	0	0	0	0	0
8	荘司 謙太郎	3	1	0	0	2	5	2
15	湯澤 直人	2	0	1	0	0	0	0
16	坪井 順紀	-	-	-	-	-	-	-
17	* 藤橋 洋輔	16	3	2	3	1	4	2
20	* 綿貫 史宏	31	5	6	4	1	4	5
22	飯田 啓人	2	0	1	0	1	3	2
29	満留 啓	5	0	2	1	1	6	1
31	* 重信 将吾	8	0	4	0	2	5	1
32	山本 将大	0	0	0	0	0	1	1
41	森田 勇輝	2	0	1	0	1	1	2
91	* 加藤 隆一 (C)	2	0	0	2	2	12	1
コーチ	村松 由行							
合計		79	9	19	14	13	43	20

### 群馬教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
1	* 下城 裕斗 (C)	13	3	2	0	2	4	5
7	後藤 紘則	3	1	0	0	0	0	0
9	* 篠原 徹	17	0	6	5	1	8	6
10	* 蛭沼 伸彦	10	0	5	0	2	8	1
12	高橋 翔平	-	-	-	-	-	-	-
13	* 関口 兼弘	0	0	0	0	2	2	3
15	周籾 伸介	-	-	-	-	-	-	-
16	塚越 洋平	-	-	-	-	-	-	-
17	籠島 大佳	7	1	2	0	5	1	4
18	小林 喜弘	-	-	-	-	-	-	-
20	小澤 朋克	-	-	-	-	-	-	-
23	佐藤 圭	2	0	1	0	4	7	0
30	* 帆足 雄祐	14	1	5	1	3	12	0
34	角田 直輝	-	-	-	-	-	-	-
36	小野里 健太	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	石川 拓哉							
合計		66	6	21	6	19	42	19

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

### 戦 評

千葉教員、群馬教員ともにマンツーマンから始まった。両チームともパスを左右に散らしてノーマークをつくり、千葉は#6、#20が、群馬は#9、#30がポイントを重ねた。1ピリオドを千葉19点、群馬15点で終了した。2ピリオド、群馬は相手プレイヤーがポストに入るとダブルチームを仕掛けシュートを阻止、対して千葉は#20が外からのドライブインや3Pで得点、#17、#8の3Pも決まった。群馬は3Pで追いつこうと試みるがはずれ、残り5分にタイムアウトをとった。再開後、群馬はスクリーンプレーでノーマークをつくり、#1の3Pや#10の合わせからのシュートで加点し、41対30で折り返した。3ピリオド、群馬はチャンスがあれば3Pを放つがはずれ得点に結びつかなかったので、ドライブインからの攻めと合わせ、スクリーンプレーで得点する。対する千葉は要所で#17、#29などが得点を決めてじわじわと点差を広げ、63対44となる。4ピリオドはまず群馬#30の3P、それに対し千葉#20も3Pで返す。群馬#7の3Pのあと、しばらく双方シュートが決まらなかったが、残り6分以降、千葉#17のミドルシュート、ファウルをもらった#0のフリースローなどで得点した。群馬も#9のミドルシュートやドライブイン、#30のミドルシュートなどで返すが、79対66で千葉の勝利となった。じわじわと点差を広げた千葉が粘り強く我慢し、勝利した。

© 2014 和歌山県バスケットボール協会 記者 森 忠之 (所属) 和歌山県バスケットボール協会